

# 令和元年度 第1回 総合教育会議

## 美里町の学力について

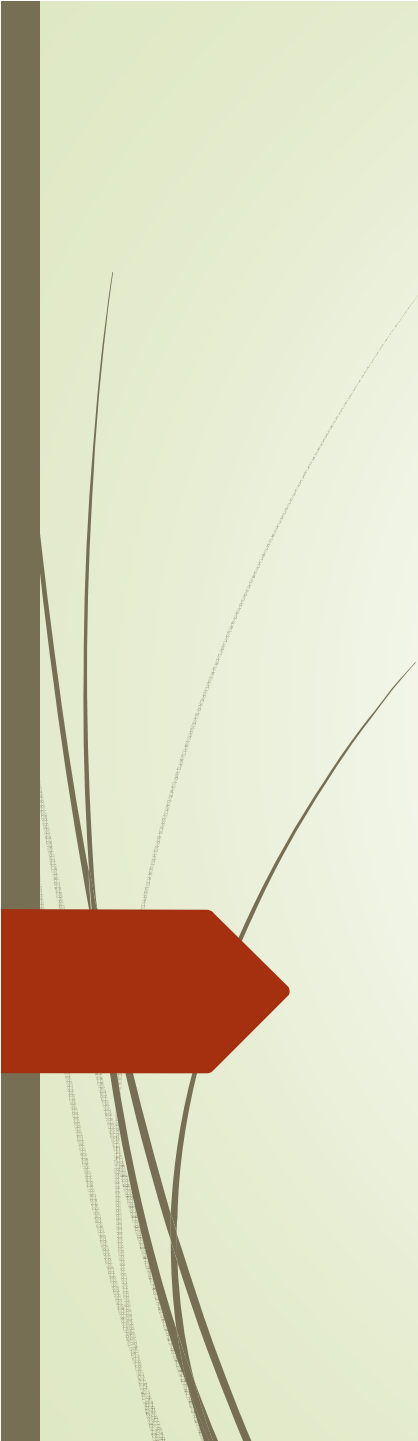
令和元年10月28日（月）

美里町教育委員会

指導主事 高橋 洋

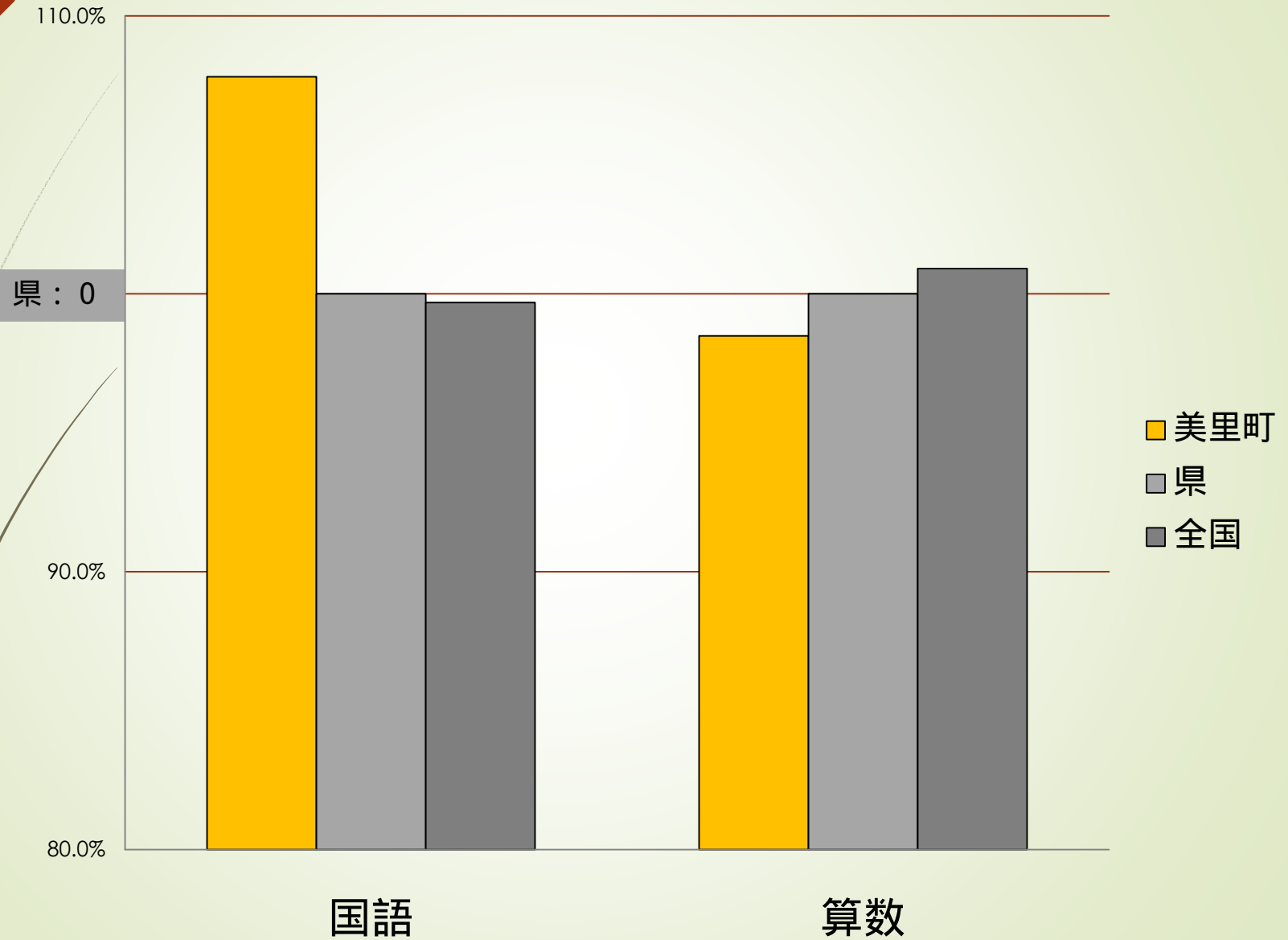


# 1. 今年度の美里町の学力調査結果について



# 1.(1) R1 全国学力学習状 況調査結果

# R1 全学調 小学校(6年) 結果



# H28→R1 全学調 中学校(3年) 経年変化(観点別)



数と式

数と式

図形

関数

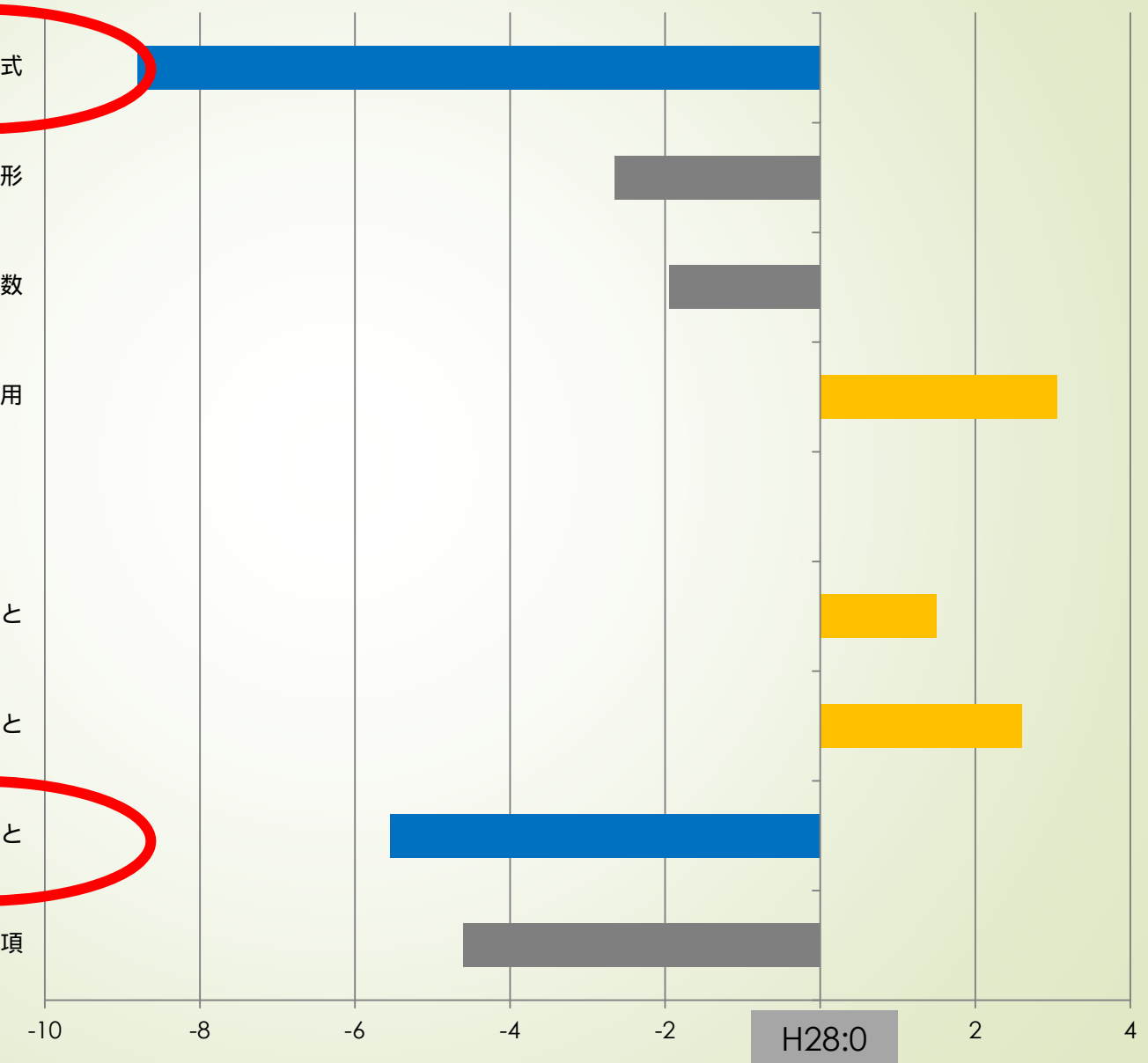
資料の活用

話すこと・聞くこと

書くこと

読むこと

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項



H28:0

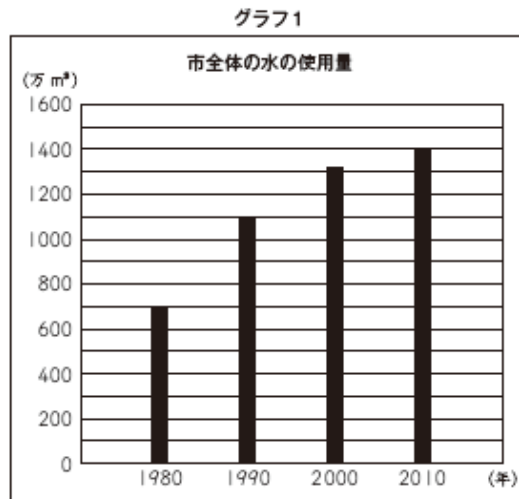


## 1.(2) 課題の見られた問題

# 小学校6年 算数 2 ( 2 ) 数と式

2

かいとさんたちは、水を大切に使っているのかどうかを知りたいと思い、まず、自分たちの住んでいる市では、水をどのくらい使っているのかを調べています。かいとさんは、グラフ1を見つめました。



小算-5

(1) 1980年から2010年までの、10年ごとの市全体の水の使用量について、グラフ1からどのようなことがわかりますか。

下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 市全体の水の使用量は、減っている。
- 2 市全体の水の使用量は、変わらない。
- 3 市全体の水の使用量は、増えている。
- 4 市全体の水の使用量は、増えたり減ったりしている。

(2) グラフ1の、2010年の市全体の水の使用量は、1980年の市全体の水の使用量の約何倍ですか。

答えを書きましょう。

小算-6

# 中学校3年 国語1 (1) 読むこと

## 海外に広がる弁当の魅力



カスクルト

アメリカのボックスランチやフランスのカスクルトなど、日本の弁当のように海外に持ち出して食べることもできる食事は、昔から各国にあり、それぞれの国で親しまれています。そのような中、日本の弁当が海外の様々なメディアで取り上げられたり、国際的な弁当のコンクールが開催されたりしています。私たちの身近にあり、特別なものではない弁当が、今、海外

(シリーズ)再発見!  
日本の文化

日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。例えば、「弁当(bento)」「漫画(manga)」「寿司(sushi)」「抹茶(matcha)」「折り紙(origami)」は、英語やフランス語などの辞書に載っており、海外でも受け入れられていることが分かります。本シリーズでは、この五つの日本の文化を取り上げ、五回にわたって、その魅力を紹介していきます。第一回は、弁当です。

で話題になっているのです。弁当の一番の魅力は、小さな箱の中にいろいろな料理が詰められていることです。主食、主菜、副菜、時には果物までがきれいに収まっています。そのため、栄養バランスがよい食事として、健康志向の高まりとともに、海外でも注目されるようになってきました。トマトの赤色や卵焼きの黄色などをうまく並べて、鮮やかないろどりになるように工夫された弁当を見て、「まるで宝石箱のようだ」と言う海外の方もいます。

また、様々なデザインのパッケージを好みに応じて選べることも、弁当の魅力の一つです。例えば、フランスのデパートの食器売り場でも、おしやれでカラルな弁当箱がたくさん売られています。さらに、料理をおいしく食べるための優れた機能をもつ弁当箱もあります。例えば、日本に古くからある「曲げわっぱ」という木製の弁当箱は、木が湿気を吸うので料理が腐りにくく、食べ物の風味が保たれるという利点があります。美しい木目や色合い、木の香りなども楽しめる「曲げわっぱ」は、海外でも広く知られています。

### 1 2 3 4 5 「弁当」

弁当は、誰かのために作ったり、皆で持ち寄って和気あいあいと食べたりすることもありますが、こうして、人とのつながりをもつことができるのも、弁当の魅力です。最近では、日本だけでなく海外でも、インターネットを利用して、弁当の作り方や詰め方について交差する人が増えています。住んでいる場所も年齢も異なる人たちが、情報を交換し、仲間を作り、楽しんでいくのです。

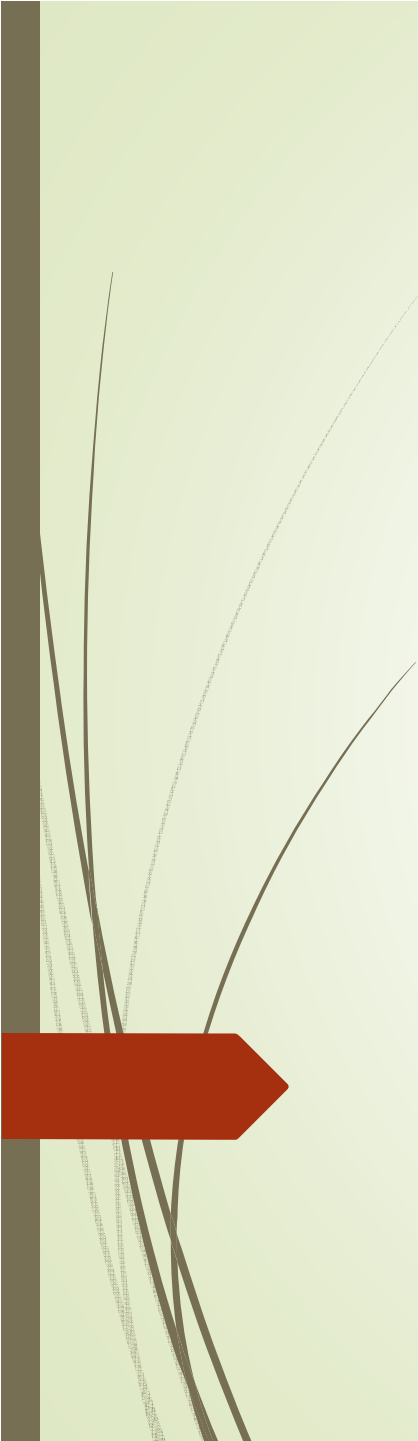


曲げわっぱの弁当

このように、様々な魅力をもつ弁当は、世界に誇ることもできる日本の文化の一つなのです。

次回は、「漫画」を取り上げます。





## 1.(3) これから求められる 学力

# 小学校 算数 (6年)

(3) ゆうたさんたちは、2つの合同な台形で作られた図1の形の面積を求めようとしています。

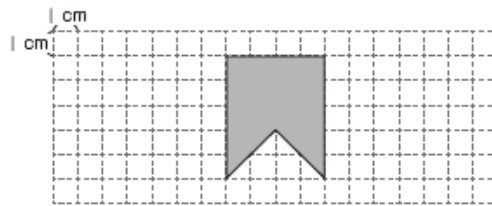


図1

ゆうたさんは、図1の形の面積を、次のように求めました。

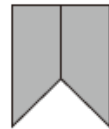
【ゆうたさんの求め方】

$$\begin{aligned} (3+5) \times 2 \div 2 &= 8 \\ 8 \times 2 &= 16 \quad \text{答え } 16 \text{ cm}^2 \end{aligned}$$



ゆうた

図1の形を、下の図のように、合同な台形2つとみました。



まさるさんは、【ゆうたさんの求め方】の中の「 $8 \times 2$ 」が、どのようなことを表しているのかを、下のように説明しました。



まさる

8は、1つの台形の面積を表しています。  
 $8 \times 2$ は、1つの台形の面積を2倍していることを表しています。

小算-3

図1の形の面積は、 $16 \text{ cm}^2$ であることがわかりました。



ちひろ

私は、ほかの求め方を考えました。

【ちひろさんの求め方】

$$\begin{aligned} 5 \times 4 &= 20 \\ 4 \times 2 \div 2 &= 4 \\ \underline{20 - 4} &= 16 \quad \text{答え } 16 \text{ cm}^2 \end{aligned}$$

【ちひろさんの求め方】の中の「 $20 - 4$ 」は、どのようなことを表していますか。「20」と「4」がどのような図形の面積を表しているのかわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図1を使って考えてもかまいません。

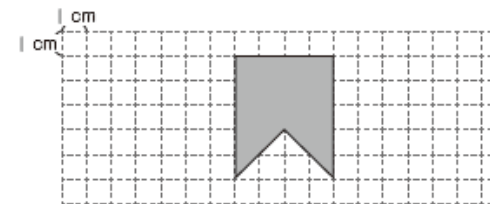


図1

小算-4

# 中学校 英語 (3年)

- 8 英語の授業で、次のような資料が配られました。これを読んで、文中の問いかけに対するあなたの考えを英語で簡潔に書きなさい。

There are a lot of hungry people in the world. The World Food Programme gives food to about 90,000,000 people in 83 countries. Japan is a member of this project. However, here in Japan, people waste more than 6,000,000t of food every year. It means that one person wastes two rice balls every day. We waste food not only at home, but also at restaurants, convenience stores, supermarkets, schools, and some other places. That is really *mottainai*! We have to stop wasting food now. What can we do about this problem?

(注) the World Food Programme: 世界食糧計画 (国際連合の事業)  
project: 事業    waste: ~を無駄にする    rice ball: おにぎり  
not only ~, but also ... : ~だけでなく, ...も



## 1.(4) 課題に向けての対策

# 新聞記事を活用し、読む力の強化

読売 ワークシート通信 2018年12月19日(水) 脱プラ時代へ

年 組 ( ) 名前 サイン



産出されるストローは、2018年11月新潟県糸魚川の関川製菓(株)で

## 脱プラ時代へ

◆廃プラスチックによる環境汚染が国際的な問題となる中、国内でも脱プラスチックの動きが広がっています。

【1】脱プラスチックに向け、記事のストローに使われている材料は何ですか。

\_\_\_\_\_

【2】ストローの他に、脱プラスチックが進みつつあるものとして、何が紹介されていますか。二つ書きましょう。

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

【3】この記事を読んで感じたこと、考えたことを書きましょう。

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

【発展問題】なぜ、脱プラスチックの動きが起きているのでしょうか。背景を調べて、裏面に書きましょう。

\_\_\_\_\_

読売新聞 教育関連情報は「読売教育ネットワーク」で <http://kyoiku.yomiuri.co.jp>

- 全学校で実施
- 連携会議で共有

# 松久小

「自分の思いや考えを伝え合う  
ことのできる児童の育成」  
～国語科における言語活動の充実  
を通して～

身に付けさせたい力の明確化  
言語活動の充実  
共有化を図るための工夫

# 東児玉小

「共に学び、共に支えあいながら生きる児童の育成」  
～一人一人が意見を活かせる授業の実践～

- 発表の仕方について  
順序がわかるように  
理由をはっきり説明  
算数の用語を使って

# 大沢小

「自ら学び、思いや考えを伝え  
合うことのできる児童の育成」  
～言語活動を中心とした国語科・  
外国語活動の学びを通して～

- ・バックワード・デザイン  
（逆向き設計）による授業作り




# 美里中

「自らの考えをアウトプットできる生徒の育成」  
～ 既習事項を活かし表現する教育活動の工夫～

問い(課題)の持たせ方の工夫  
QUを活用した教師の仕掛け作り



## 2. H30 Q U 結果



Q-Uとは？

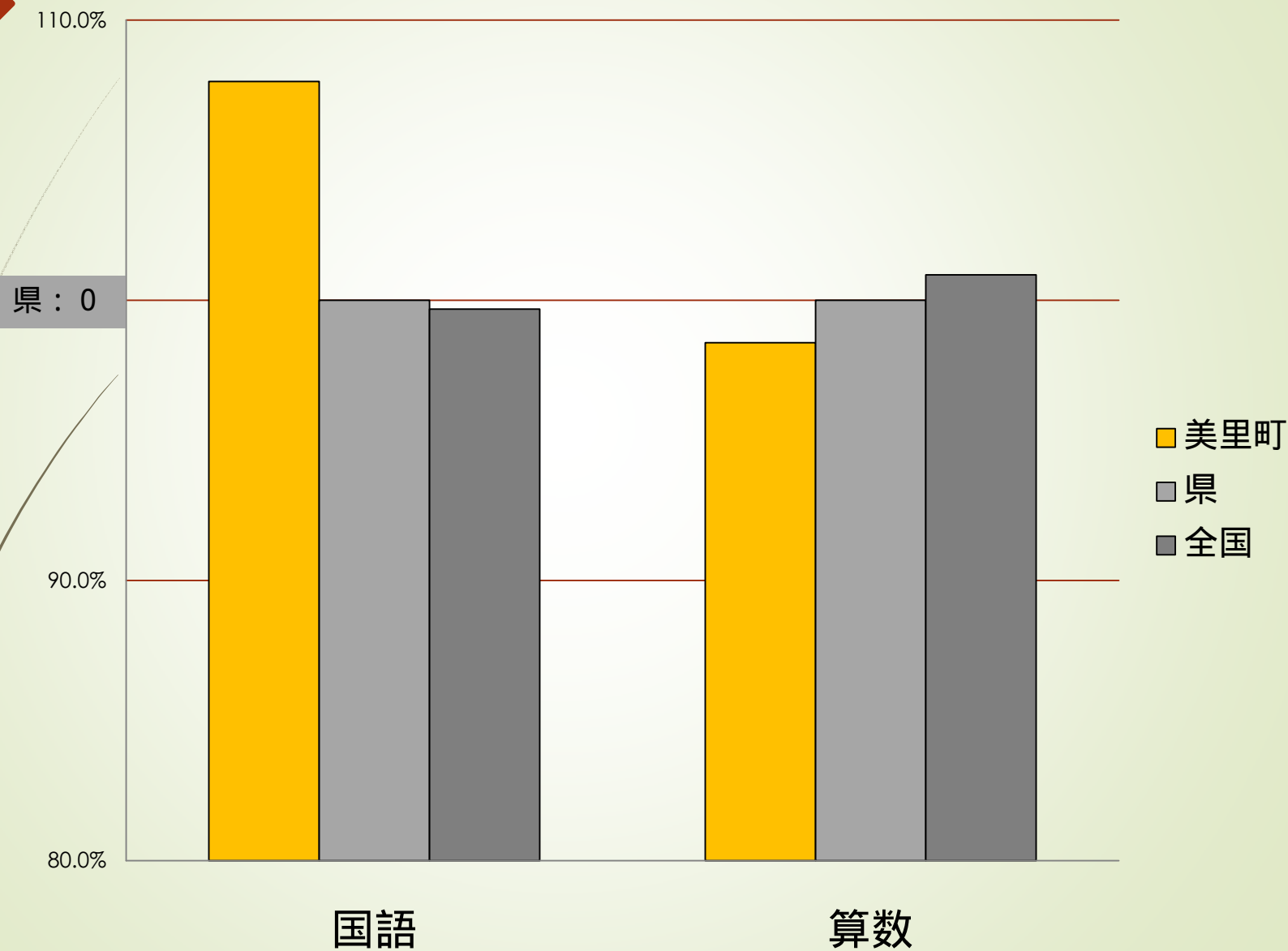
Questionnaire Utilities  
(質問紙) (活用する)

楽しい学校生活を  
送るためのアンケート

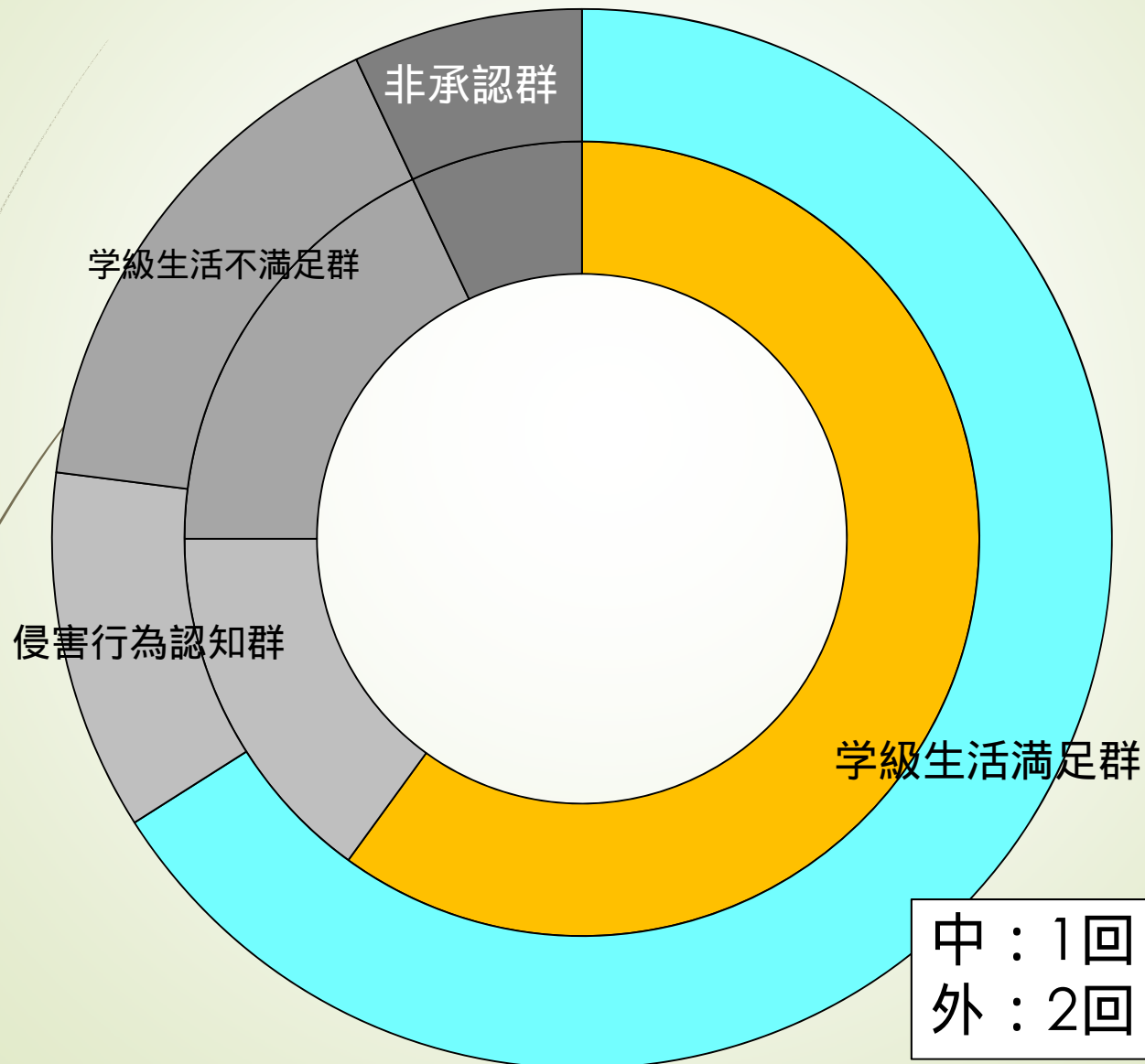


## 2.(1) 全学調対象学年の変化

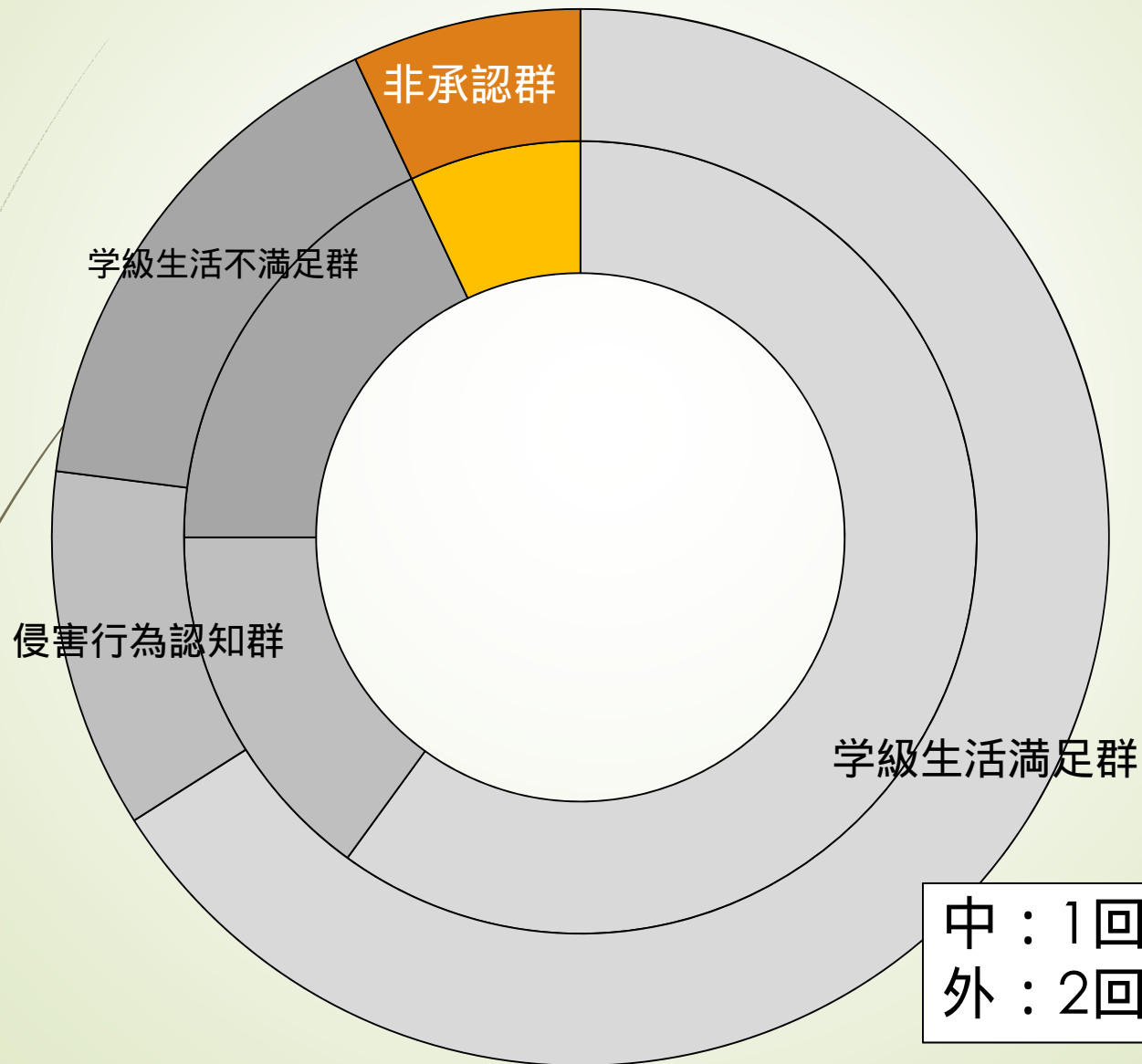
# R1 全学調 小学校(6年) 結果



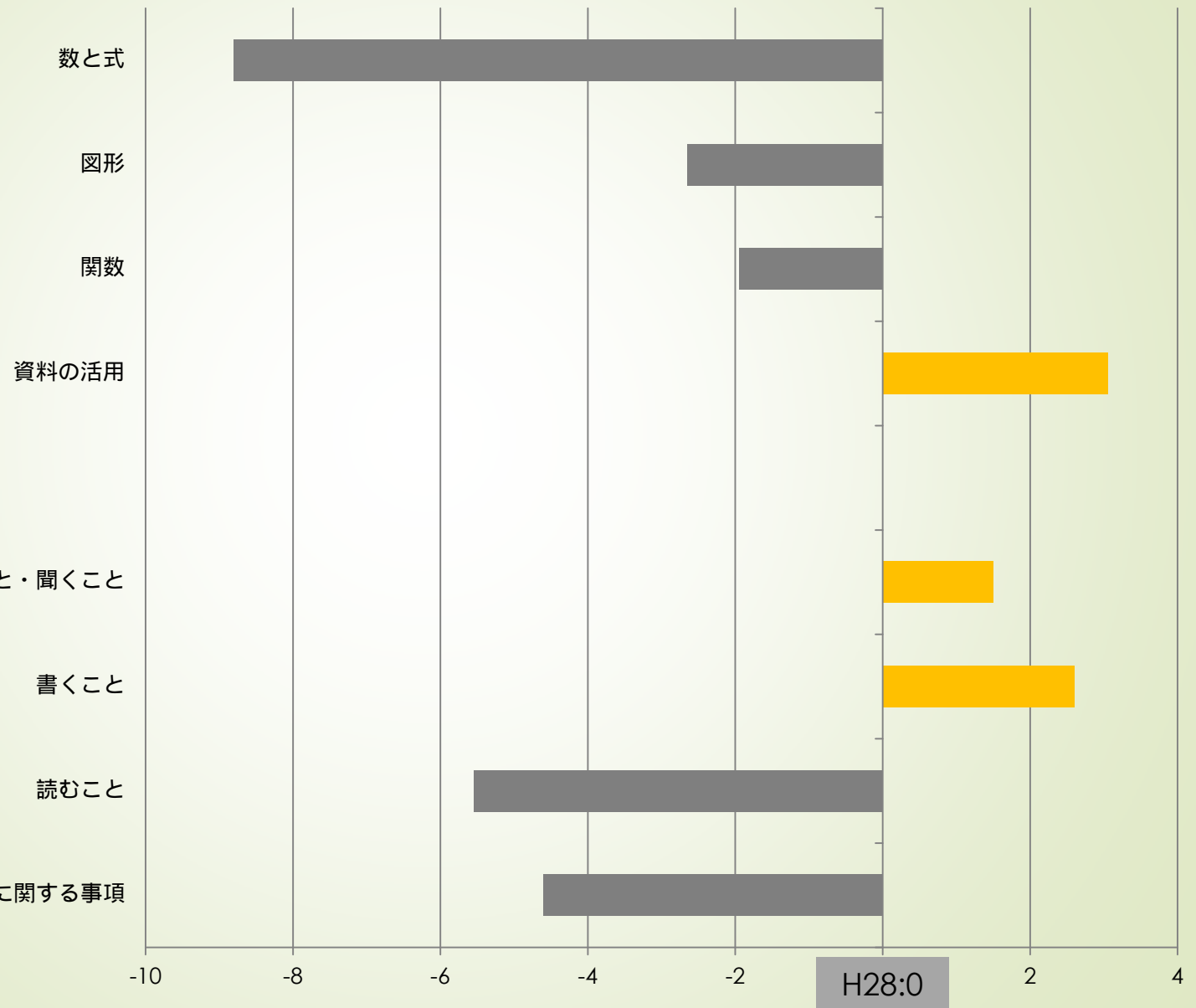
# H30 小学5年生の変化(現小6)



# H30 小学5年生の変化(現小6)



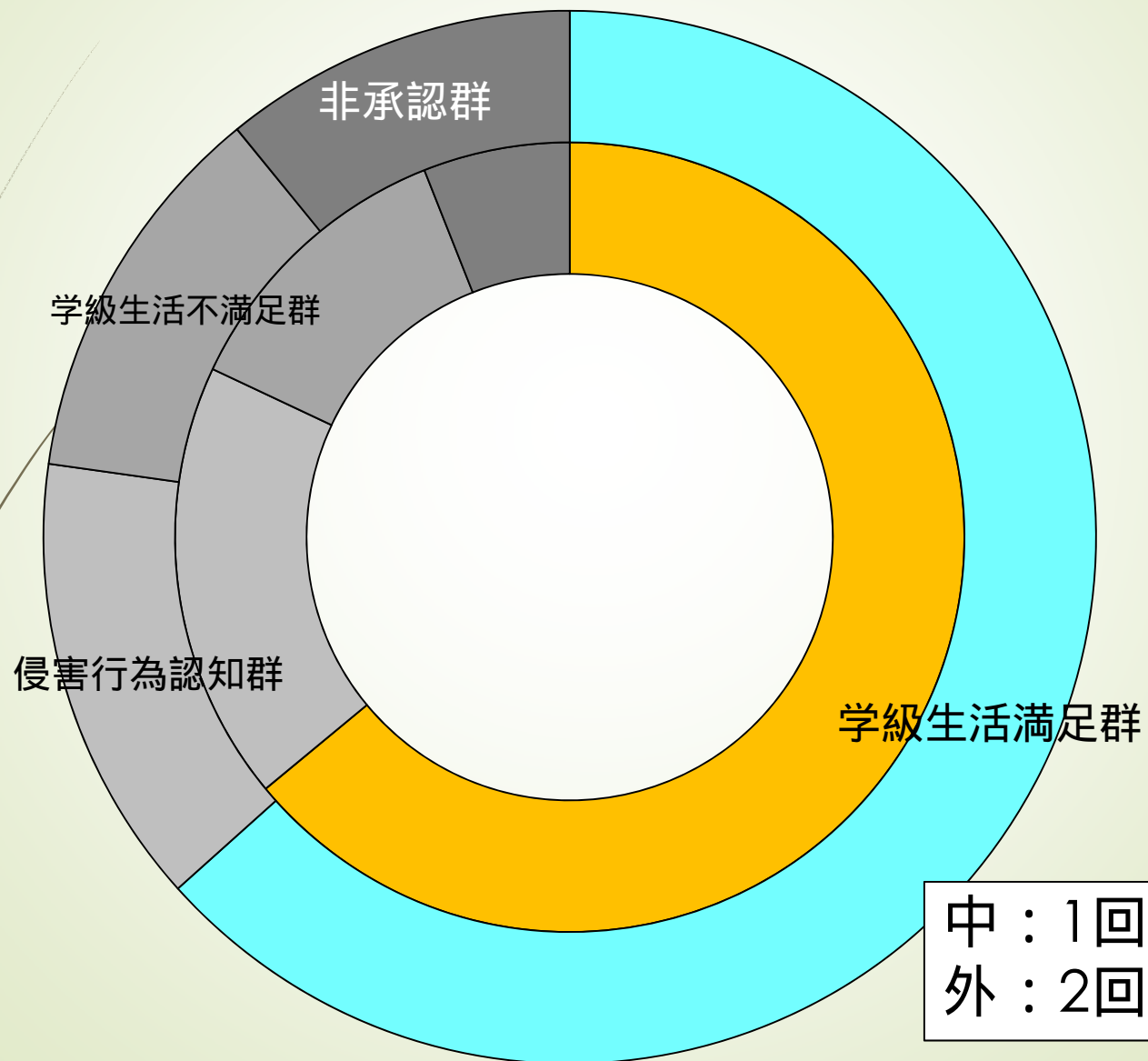
# H28→R1 全学調 中学校(3年) 経年変化(観点別)



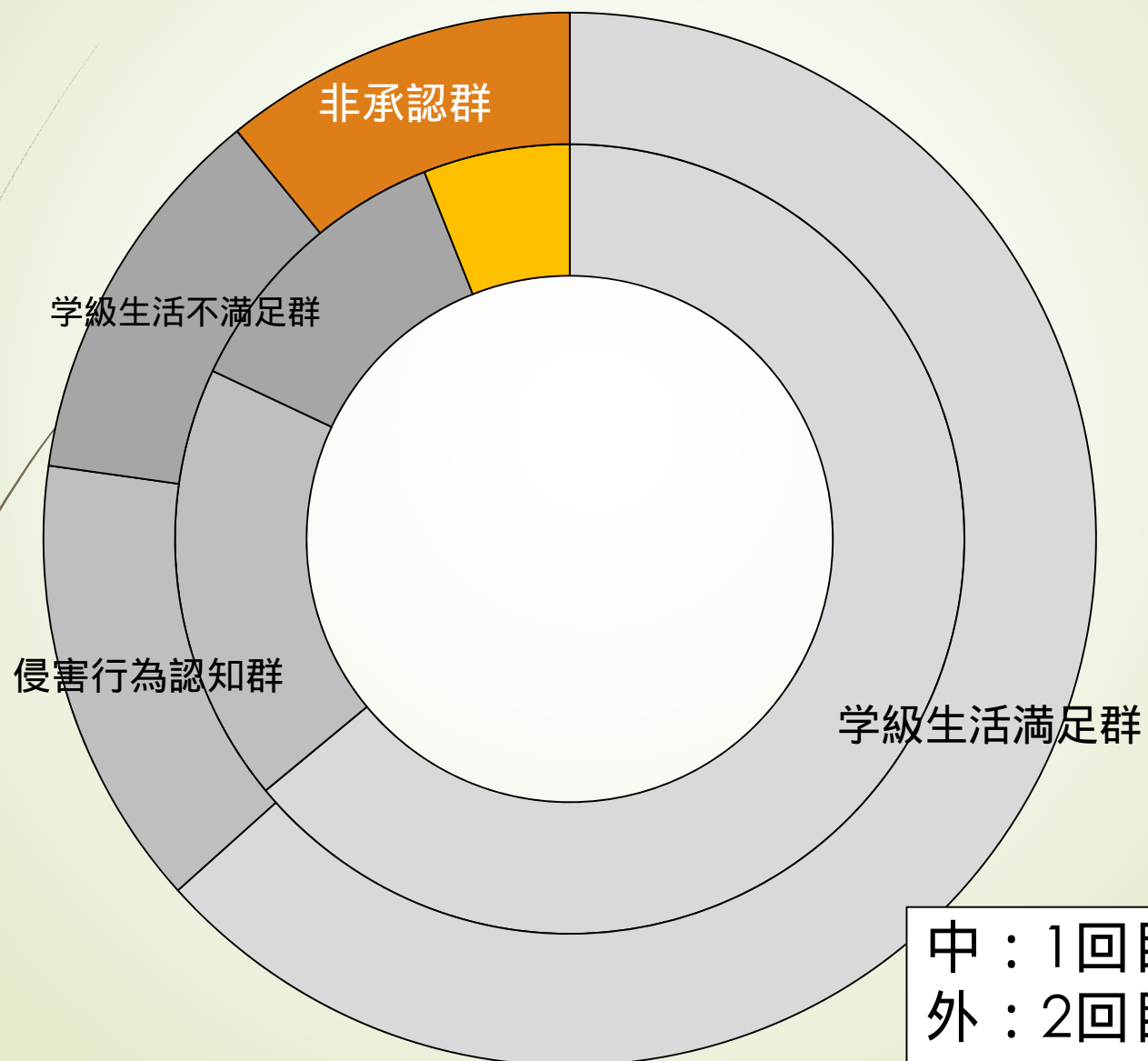
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項




# H30 中学 2 年生の変化(現中3)



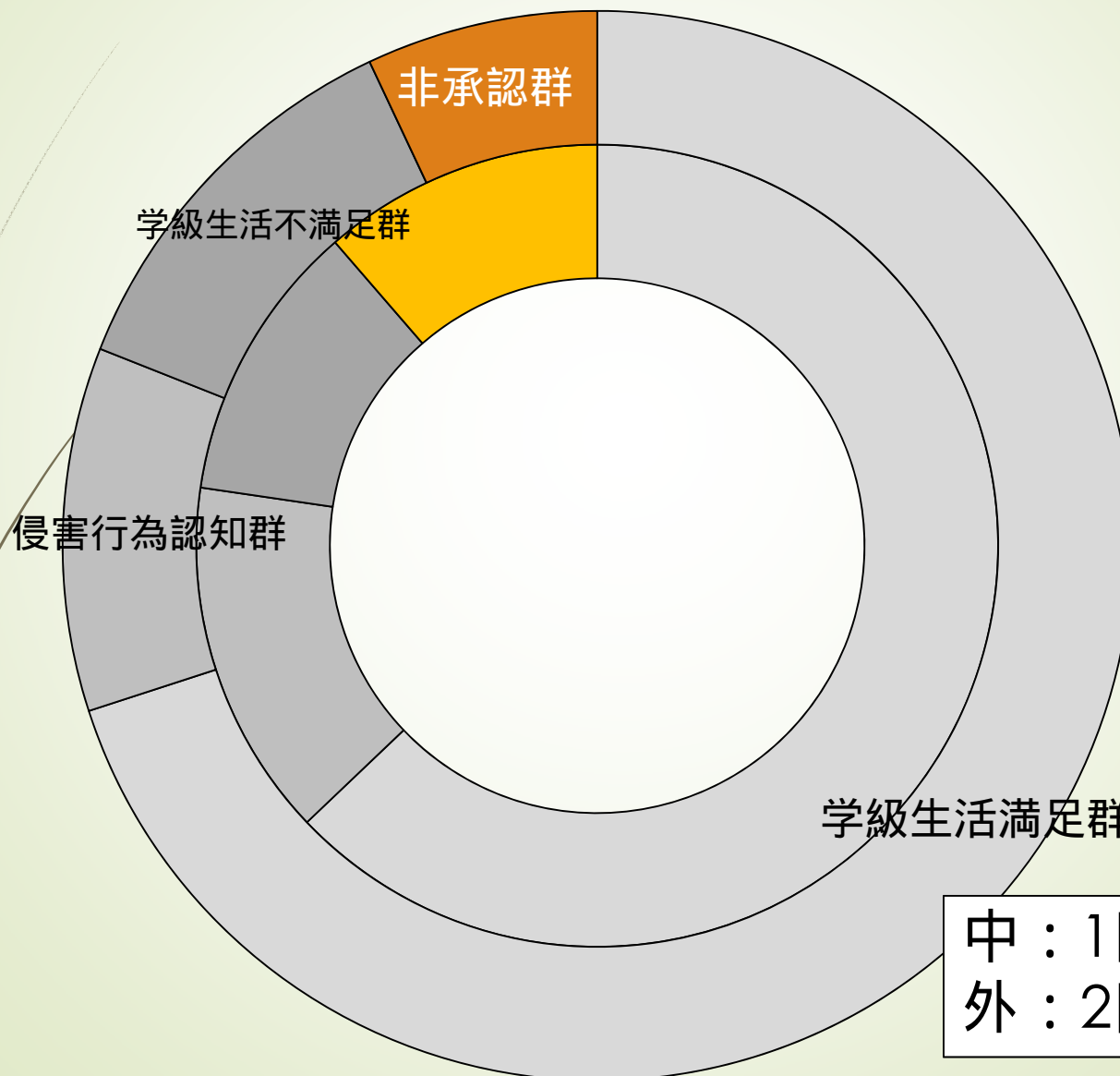
# H30 中学 2 年生の変化(現中3)



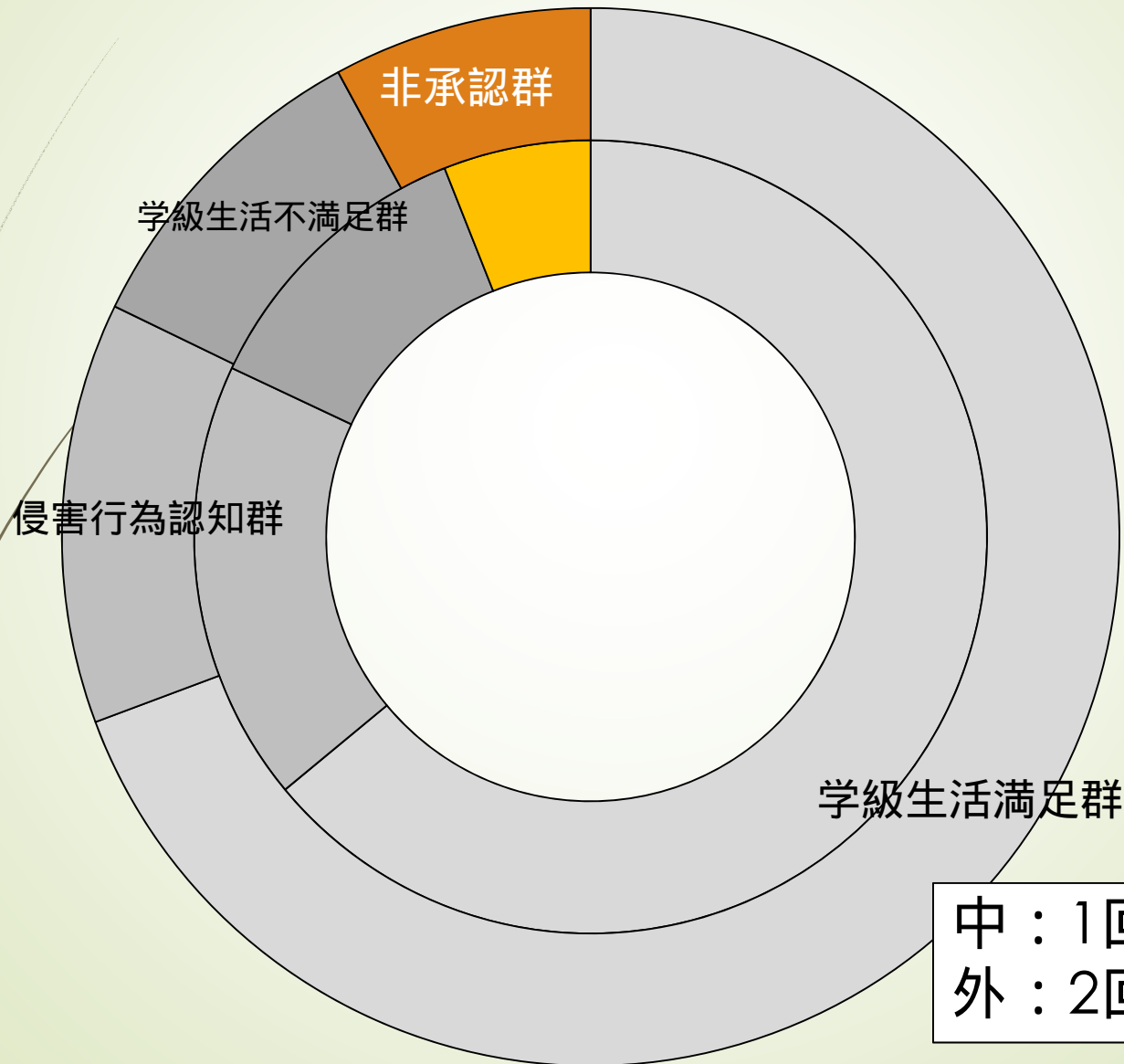


2.(2) H30 2回のデータ比較  
(全学年)

# H30 2回の比較(小学校3校 4-6年)



# H30 2回の比較(中学校1-3年)



# 学級非承認群 増減 (H30.5→H30.11)

%

10

5

0

-5

-10

-15

4.7

0.5

小5

小6

中1

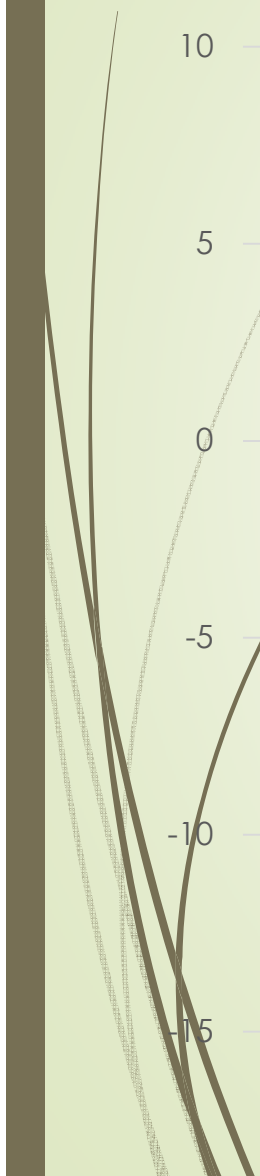
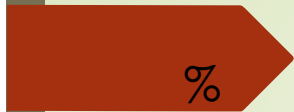
中2


中3

-5

-4.8

■ 小5 ■ 小6 ■ 中1 ■ 中2 ■ 中3





## 2回の結果からの考察

1 非承認群の増減と  
学力は相関が見られる

2 非承認群を認めてい  
く指導を行う

# 今年度(R1)の予定

令和元年

- 5月 各校 Q-U実施(1回目)
- 8月 町主催Q-U研修(小・中校)  
講師：藤原 寿幸 様
- 12月 各校 Q-U実施(2回目)
- 1月 各小学校 CRT検査実施  
中学校 実力テスト実施



# 包み込むようなサポート

